IMAGAWA DOOR

美と呼吸するイマガワの扉



和室造作材のご提案

色がきれいで、曲がりのない国産材(杉・檜)だけを選び抜いて素材としています。 含水率12%以下に徹底乾燥したあと、高速回転(1分間に8000回転)の専用刃物で欠けの出ないように削ります。 さらに超極細サンダーで仕上げたピン角面の簡素な造形は、日本らしい佇まいによく調和します。

素材を厳選して調達

岡山県は北部を中心に面積の7割を森林が占め、5年連続 ヒノキ出荷量日本一が示すように木材の量、質ともに豊富 です。大量の丸太の中で上質な造作材に適したものを調達 します。その割合は100本中1本です。選び抜かれた素材 を使用し、上質な商品をご提供します。





徹底した含水率管理

自然乾燥を1ヶ月以上おこなったあと乾燥室に2週間以上入れてゆっくりと水分を抜いていきます。最後に養生期間を設けて安定させます。仕上がった木材は自動の含水率検査ラインで小さな端材まで全量チェックします。これにより変形の不良はよりゼロに近くなっています。

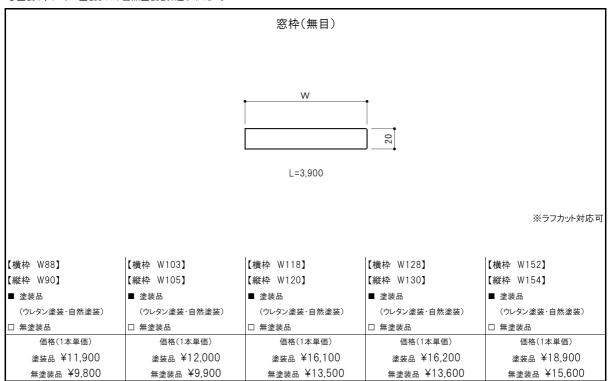
特化した技術

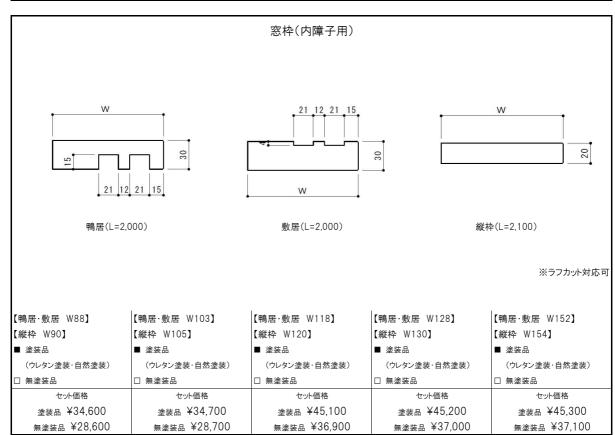
当社は、国産材(杉と檜)に合う削り機能を持った機械を新設しました。今までより回転速度を30%アップし切れ味は一段と向上しました。それを使いこなす職人の技術も長い年月で培われたもので、最高の肌ツヤは他の追従を許しません。

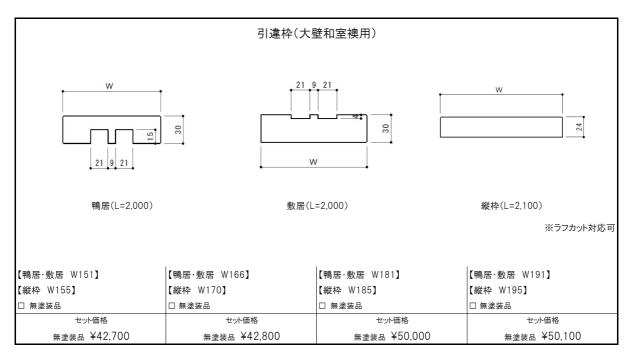


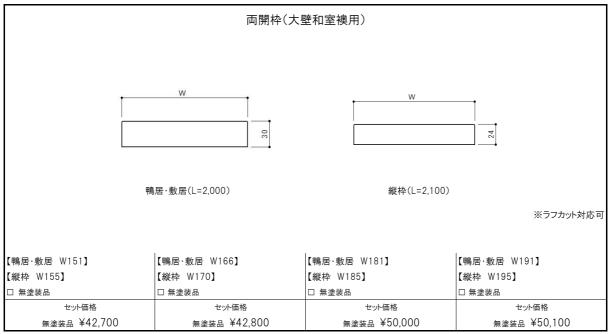
【杉】 素材は100%国産杉材(上小無地材)です。

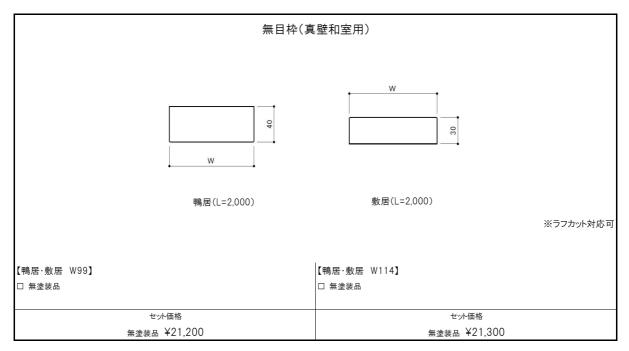
●塗装は、ウレタン塗装または自然塗装をお選びください。

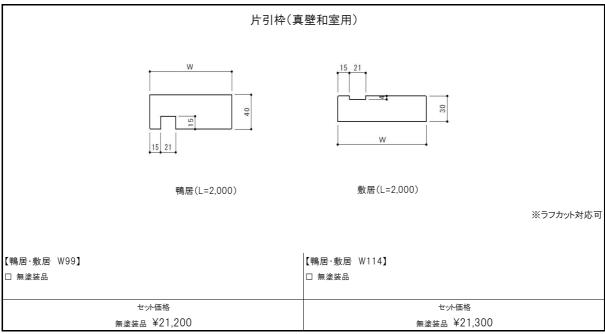


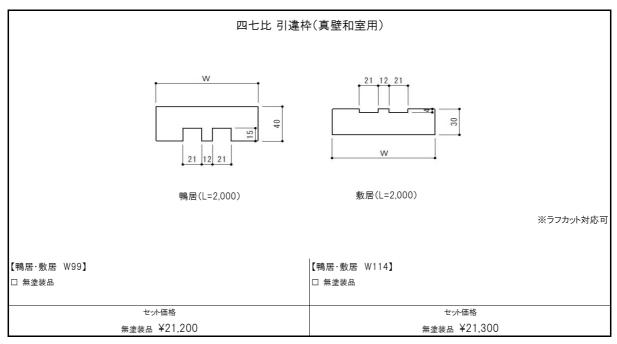


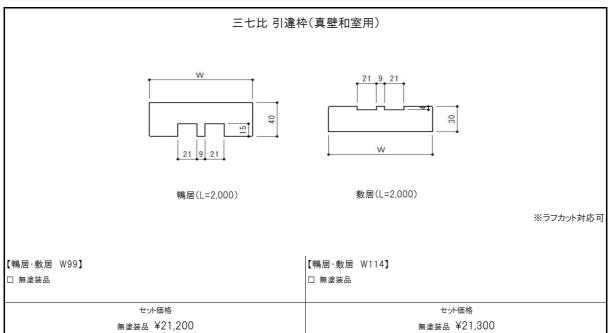












製造工程

国産材の中でも真っ直ぐで色と木目の最も美しいものだけを調達し、無駄なく製材します。 自然乾燥と機械乾燥で安定した状態にしたあと、色と木目とクセを見分けて用途を決めます。 その後「乾燥検査~削り~加工~梱包~出荷」まで木を知り尽くした職人が携わります。

①原木仕入 色と木目とクセを厳選し丸太を仕入れる



②製材工程 丁寧に無駄なく国産材を割る



③天然乾燥工程 大気の中でゆっくり水分を抜く



④機械乾燥工程 中温蒸気乾燥で木材を安定



⑤含水率検査工程 木材の水分量を全数検査



⑥手押し工程 精度を出すための直角二面削り



⑦削り工程 美肌に削るモルダー



⑧梱包 キズを付けない丁寧な作業



⑨出荷各現場に配送するトラック便

